



凡例	
	広域避難場所
	災害時避難所兼一時避難場所
	一時避難場所
	津波避難施設
	駅
	区界
	町界

**避難場所と避難所**

災害の種類によって適切な避難行動が行えるように各避難場所、避難所の役割を理解し、その災害が起こればどの避難場所へ避難するのか事前から考えておきましょう。

避難場所	避難所

**広域避難場所**  
同時多発火災が発生し、人命に著しい被害を及ぼすと予測される場合の、大規模な避難に適する大きな公園などを指定しています。

**一時避難場所**  
一時的に避難できる広場、公園や学校の校庭などを指定しています。  
※浸水エリアに入っている場所は津波洪水の場合使用不可。

**津波避難施設**  
津波などの水害から一時的に避難・退避する施設。学校や市営住宅など堅固な高層建築物などを指定しています。

**災害時避難所兼一時避難場所**  
宿泊・給食などの生活機能を提供し、一定期間、避難生活ができる施設。主に小・中学校などを指定しています。  
※上記マークのうち、下線のあねるものは一時避難場所も兼ねています。

※この地図は、大阪市デジタルマッピング地形図を編集のうえで作製しています。